

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：医療整備対策費

事業名 医療施設近代化施設整備事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 医療整備課 医療整備係 電話番号：058-272-1111(内3238)

E-mail : c11229@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 45,979 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	45,979	45,979	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県内の医療提供体制を良質かつ適切に確保するため、医療施設における患者の療養環境及び医療従事者の職場環境の改善を図る必要がある。

この目的を達成するため、医療資源の効率的な再編及び地域医療の確保に配慮しつつ、病院における患者の療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を図り、もって医療施設の経営の確保を図る。

(2) 事業内容

- ・医療施設近代化施設整備事業費補助金 45,979千円
事業費：45,979千円

(3) 県負担・補助率の考え方

国庫補助金（医療提供体制施設整備交付金）の活用

補助率：国0.33（県実負担なし）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	45,979	建物の老朽化等による建替等を行う病院に対する補助
合計	45,979	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 岐阜県保健医療計画（第8期）

(2) 国・他県の状況

- 医療提供体制の確保、安心・安全な生活環境の確保のための施設整備に対する補助については、（対象となる施設が無い県を除き）各都道府県で実施されている。

(3) 後年度の財政負担

- 医療提供体制の確保、安心・安全な生活環境の確保のため、引き続き、支援していく必要がある。

(4) 事業主体及びその妥当性

- 医療提供体制の確保、安心・安全な生活環境の確保の一環として、療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を前提とした、建物の老朽化等による建替等を行うことは、市町村域を超えて、より広域的に取り組むべきものであることから、県が補助を行うことは妥当である。

事 業 評 価 調 書 (県単独補助金除く)

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

(事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

病院に対し、建物の老朽化等による建替等に対する支援を行い、良質で適切な医療提供体制を確保する。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R)	R6年度 実績	R7年度 目標	R8年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

医療施設の近代化は、必要に応じ、検討の上対応すべきものであり、指標化にはそぐわない。

(これまでの取組内容と成果)

令和 4 年 度	・取組内容と成果を記載してください。 指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 5 年 度	・取組内容と成果を記載してください。 指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %
令和 6 年 度	・取組内容と成果を記載してください。 指標① 目標 : ____ 実績 : ____ 達成率 : ____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない

(評価)

3

医療提供体制の確保、安心・安全な生活環境の確保の一環として、療養環境、医療従事者の職場環境、衛生環境等の改善を前提とした、建物の老朽化等による建替等を行うことは、市町村域を超えて、より広域的に取りむべきものであることから、県が補助を行うことは妥当である。

・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない

(評価)

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている

(評価)

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

国予算は増えておらず、老朽化していく施設の更新についても減額内示になる場合があり、県の計画通りの支援ができない。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか
今後も、建替等が必要な医療施設については、適切に対応すべき事業である。

組み合わせ予定のイベント
又は事業名及び所管課

【〇〇課】

組み合わせて実施する理由
や期待する効果 など